

再生力の高さがE500を一生モノにする

手を入れたぶんだけクルマが応えてくれる

メンテナンスもバッチリ!

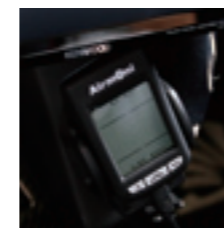
ほぼ全ての部分に手を入れた整備内容を公開!

見た目のモディファイだけでなく、機関面についてもレストアに近い内容の整備がされている。ここではその一部を紹介しよう。

- エンジン回り
 - エンジンフルオーバーホール
 - 点火プラグ
 - プラグコード
 - デイスピローター&キャップ
 - ウォーターポンプ
 - サーモスタット
 - ヒーターバルブ
 - ラジエター
 - ラジエターサブタンク
 - 水回りホース類一式
 - エアマスセンサー
- 足回り
 - ロアアームブッシュ
 - 各ボールジョイント
 - 油圧式レベライザー撤去
 - マルチリンクアーム一式
 - 車高調整付きショックに変更
 - ハブベアリング
 - ロリンザー製アルミホイールをマットブラックにペイント
 - ブレンボ製ブレーキキャリパー
- エアクリナー
- エンジンハーネス
- ベルト関係
- ベルトテンショナー
- パワステポンプ
- パワステホース
- ステアリングギア BOX
- 燃料ポンプ
- 燃料フィルター
- プレッシャーレギュレータ
- 駆動系 / AT
 - デフのオーバーホール
 - デフマウント
 - ATオーバーホール
 - ミッションマウント
 - ディスクジョイント
- ボディ
 - ボディ全塗装
 - ロリンザー製エアロのリペア



ロリンザーのロゴが入ったカーボン製のカバーが目を引くエンジンルーム。エンジンは腰下をさめたフルオーバーホールが実施されている。



内装はダブルステッチのレザーで張り換え。インテリアの質感が高まっておりオーナーの猪野さんも満足とのこと。

タイヤの空気圧をモニターするエアモニを装着。ホイールをインチアップするだけでなく、安全面にも気を配っている。



ブラックが大好きだという猪野さんは、ボディもオプティアンブラックに全塗装。クリアの量を調整することで、ノーマルのオプティアンブラックとは少し異なる雰囲気を出している。



エンドレス製の車高調である124ファンクショックを装着している。



水回りのホース類は耐久性が高いサムコチョイスしている。

「整備についてはプロに任せるのが一番だと思ってるので、信頼できる工場が自宅近くにあったことは幸運でした。異音が出たり、おかしいと感じたらすぐに点検してもらおうようにしているので、路上で止まってしまうたということもありません。扱い方についてはさほど気を遣っていませんが、渋滞を避けるなどなるべくクルマに負担をかけないようにしています」

个性的に仕上がったE500だけに高速道路を走っていると、ボルシエやフェラーリが並んでくることもあるという。他の輸入車に乗るユーザーにとっても気になる存在だということなだろう。それだけに、所有する満足度はオーナーだけが感じられる特別なものなのだ。

名車500Eが登場してから20年。他のクルマを増車することはあっても、手放さずに所有していたと話す猪野さん。メンテをただけ復活していくE500の再生力の高さも、猪野さんの決断を後押ししてくれたに違いない。

現在、一生モノと言えるクルマがどれだけあるだろうか。ここで紹介するユーザーはE500に惚れ込み、レストアに近い整備と個人的なモディファイで一生モノのクルマに仕上げた。ユーザーをそこまで引きつけるメルセデスの魅力とは何なのか。

文= GERMAN CARS 撮影=G.C.E 協力=セントラルオート

一生モノのメルセデス・ベンツ

E500にハマったユーザーがとことんメンテ&モディファイで作り上げた

「W124として初めて乗ったのは300Eだったんですが、これが本当にいいクルマでした。でも、E500を街中で見かけたときに、グアラフスなファンダーラインに惚れてしまったんです。その後、中古車を探して購入。そのままセントラルオートさんに持ち込んでとことん仕上げてください」と頼みました。エンジン、

「運転しているボディ剛性の高さを感じますし、高速での安定性は素晴らしいの一言。長距離を走っても疲れないうえ、実用車としても十分に使えるところがいいですね。これを両立しているクルマはあまりないと思います。それにこのガッチリとしたボディに5.0エンジンを搭載されているのも魅力です。」

私の考えとしてはクルマには個性が必要だと思っていますので、今で

メンテ&モディファイの総費用は500万円以上!



初代Eクラス(W124) E500にハマった人 猪野 一世 さん
10年前に300E(W124)を所有したのがきっかけで、その魅力にどっぷりとハマってしまった猪野さん。だが街中でE500と出会ってから500への思いが強くなったという。現在のE500リミテッドを所有してからは7年が経つ。



ブレーキキャリパーはロリンザーのロゴが入っているが、ブレンボ製。ロリンザー専用のアルミホイールもマットブラックに塗装されている。



ボディやアルミホイールだけでなく、ワイパーもボディ同色にペイント。統一感が取れたスタイルとなっている。